

## 油政連だより

公正取引の実現

SS経営高度化

災害時対応

政治支援の獲得

発行元：福島県石油政治連盟

発行責任者：会長 中村 謙信

〒960-8153 福島県福島市黒岩字林の内5番地

Tel.024-546-6252

Fax024-546-6253

SS向け補正合わせて248億円で  
住民拠点SS全国配備、ローリー、POSなども支援

政府が12月21日に閣議決定した石油流通関係支援予算は、2018年度第2次補正予算と19年度当初予算合わせて総額248億円が計上されました。昨年頻発した北陸豪雪、西日本豪雨災害、台風21号・24号災害、そして北海道胆振東部地震などの災害でのSSの災害対応への尽力が高く評価され、同じく政府が12月14日に閣議決定した「防災、減災、国土強靱化3ヵ年緊急対策」の中にもSSを含めたエネルギーインフラの強靱化が盛り込まれました。具体的には住民拠点SSを19年度末までに全国に8000ヵ所整備するため81.6億円を計上。そのほか、病院や自治体庁舎など重要インフラや電源車に燃料供給する緊急配送用ローリーの配備や、災害時の情報収集・発信体制を強化するためのPOSシステムの導入支援を行うなどの予算が盛り込まれました。

2018年度補正予算、19年度当初予算のポイント(石油流通関係分)

単位：億円

	18年度		19年度
	17補正	当初	18補正・19当初予算案
<b>SSの災害対応力などの強化</b>	60.0	25.3	191.9
(1) 災害時に備えた地域におけるエネルギー供給拠点の整備事業費	60.0	24.0	176.1
①自家発電機を備えた「住民拠点SS」の整備	30.0	17.9	81.6
②緊急配送用ローリーの配備	30.0	—	
③POSシステムの導入などを支援			94.5
④地下タンク入換・大型化		4.5	
⑤緊急時の石油製品供給に係る研修・訓練事業	—	1.6	
(2) 災害時に備えた重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進(石油タンク分)		1.3	15.8
<b>離島・SS過疎地対策、次世代燃料供給体制構築</b>		44.6	45.5
(1) 離島・SS過疎地などにおける石油製品の流通合理化支援事業費		44.6	40.5
①離島ガソリン流通コスト対策事業費		30.5	30.5
②離島への石油製品の安定・効率的な供給体制の構築支援事業費		0.7	0.7
③環境・安全対策など(漏洩防止工事、漏洩点検検査、地下タンク撤去・SS集約化)		13.4	9.3
(2) 次世代燃料供給体制構築支援事業費(新規)			5.0
①次世代燃料供給体制確立に向けた技術開発・実証			4.0
②SS過疎地対策検討支援事業			1.0
<b>石油製品の品質確保</b>		11.5	10.4
☆石油製品品質確保事業(石油製品の試買分析など)		11.5	10.4

# 総決起大会で増税危機断固反対

車体課税減税の穴埋め財源として石油増税浮上

## 石油業界の猛反発で阻止

全国から約500人が東京・永田町の憲政記念館に結集し、与党国会議員約80人の参加のもと、全石連（森洋会長）・全国石油政治連盟（西尾恒太会長）と石油連盟（月岡隆会長）は11月14日、「石油増税反対総決起大会」を開催し、来年度の税制改正で自動車税の減税によって減少する財源の穴埋めに、ガソリン税の増税案が急浮上したことに對し断固反対を訴えました。同時に現在、無税となっているEVなどの課税の公平性を訴えるとともに、石油サプライチェーンの維持強化を求めました。

主催者を代表して森全石連会長は冒頭、「減税の穴埋めとして石油にさらに税を課すようなことは、消費者の負担をさらに強いることになり、絶対にあってはならない」とあいさつ、田中俊一石連副会長と出光泰典全石連副会長が意見開陳し、油政連の西尾会長が読み上げた大会決議を満場一致で採択、佐藤義信全石連副会長の発声でシュプレヒコールを上げました。

また大会後、各県の油政連県連会長と石油組合理事長らは地元選出の国会議員の事務所を歴訪して、増税反対の個別陳情を行いました。

12月14日に決定した与党の税制改正大綱では、自動車税の減税は行われることになったものの、減少する財源対策として石油への増税は行われなくなりました。



憲政記念館に集まった500人の石油販売業者が増税断固反対を訴えた



佐藤義信副会長の発声で「石油増税には断固反対」をシュプレヒコール



消費者の負担増を訴える森会長



西尾会長は決議文を読み上げた



意見開陳を行う出光副会長

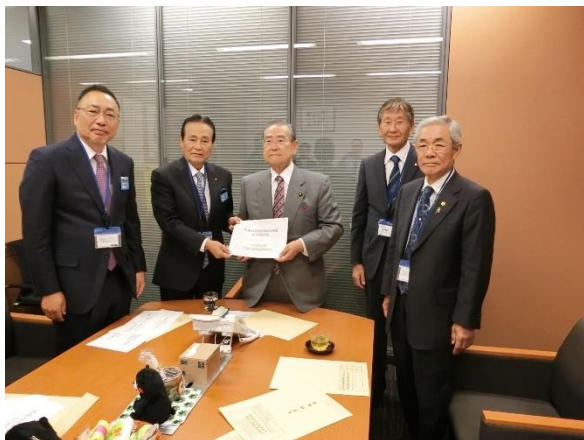


来賓挨拶した自民・宮澤税調会長



## 油政連・全石連と地元役員が議員陳情

ガソリン増税は地方創生に逆行、車体減税・走行増税では無意味



野田毅自民党税制調査会最高顧問



宮澤洋一自民党税制調査会長

ガソリン税増税による国民・消費者への負担増大に反対するため、油政連の西尾恒太会長と全石連の森洋会長は、野田毅自民党税制調査会最高顧問と宮澤洋一同税調会長を訪ね、与党としてこのような考え方は採り入れないよう強く訴えました。野田最高顧問には地元の熊本石商の三角清一理事長と同油政連の北崎富一会長、宮澤会長には広島石商の大野徹理事長、同油政連の玉木昌士会長とともに要望しました。

## 全石連賀詞交歓会に多数の国会議員

全石連と石油協会は1月11日、都内のホテルで新年賀詞交換会を開催しました。来賓として滝波宏文経済産業大臣政務官（参・福井）が祝辞を述べるとともに、自民党石油流通問題議員連盟を代表して逢沢一郎会長代行（衆・岡山1区）、菅義偉内閣官房長官（衆・神奈川2区）、甘利明自民党選挙対策委員長（衆・神奈川13区）、渡辺博道復興大臣（千葉6区）、片山さつき地方創生担当大臣（参・全国比例）、斉藤鉄夫公明党幹事長（石油流通議員懇話会会長、衆・比例中国）の各先生よりご挨拶をいただきました。

そのほか、駆けつけた与党の国会議員は次の方々です（順不同、敬称略）。

＜自民党＞田中和徳（神奈川10区）、遠藤利明（山形1区）、山口泰明（埼玉10区）、棚橋泰文（岐阜2区）、平口洋（広島2区）、齋藤健（千葉7区）、山際大志郎（神奈川18区）、山田美樹（東京1区）

＜公明党＞井上義久（副代表、比例東北）、西田実仁（参・埼玉）、佐藤英道（比例北海道）



賀詞交歓会で冒頭あいさつする森会長



来賓祝辞を述べる菅義偉官房長官



議連を代表してあいさつする逢沢一郎  
会長代行